

# ●街灯の増設について

## 問 財政難でも必要なものは検討してほしい

## 答 取り組んでいきたい



岡田 邦敏 議員

**議員** 町で管理している街灯は、何基ぐらいありますか。

**建設ガス水道課長** 現在町には、1059基の街灯が設置されています。

**議員** その中で、不要になつていたりところはありますか。

**建設ガス水道課長** 毎年、区長会で確認しているが、移設の希望はあるが撤去の連絡はな

**議員** 4月末現在で、LEDタイプに何%ぐらい変更しているか。

**建設ガス水道課長** 全体では、73基で6.9%。

**議員** LED化の比率が低いようだが、今後の思案も含め検討してほしい。

**建設ガス水道課長** LED器具は、1基あたり約1万6000円掛かるので検討をしている。

**議員** 町は財政難だから、ただお金がないと言っているだけではなく、必要なものは今後も検討してほしい。

隣接の市や町では、ソーラーで発電・LED照明というタイプの街灯が既に設置されている。当町でも設置時は費用が掛かると思う

が長い年月使用するものだから、省エネにもなり維持費が大幅に削減できると考えられる。

**建設ガス水道課長** 検討したい。

**議員** 今まで当町では大きな犯罪が発生していないが、テレビや新聞では痛ましい事件、事故が毎日報道されているのが現実。田舎だからと言って安心できる世の中ではありません。

暗い道がまだまだ多い。犯罪や事故が起きるからでは遅い。どう考えるか。

**副町長** 通学路とか、子育て環境だけを考えれば、国や県に頼らずとも町単独でもやるべきところはあると思われる。

国や県で知らべると環境省の事業の方で、地域におけるLED照明導入促進事業、地域経済と連携した省エネの促進モデル事業等、今年度から出て来たものもたくさんある。

これは民間の団体の皆様、地域住民の方と一緒にやって、この活用をしていくことによってLED化を進め



他町村で設置されているソーラー発電・LFD照明

たり、暗い道路をなくしていくといった取り組みが3カ年計画で取り入れられる。それには、いろいろな調査が必要となるが、前向きに検討する時期と考えている。

域住民の活動の場としても、明かりの必要性は感じている。

**副町長の言った、国の制度に従ってとらえて研究していく、またよりよい事業化に向けた対策をしていくという**ことは、これからの課題だが、ここで敢えて取り組んでいこうとする趣旨を伝えたい。